

# 令和8年度主要事業

## 第5次総合計画後期基本計画に基づき実施

令和8年度当初予算は、第5次総合計画後期基本計画の実現を目指し編成しました。後期基本計画の5つの施策の柱に沿って、令和8年度の主な事業を紹介します。

戦略推進課  
995-1804

### 1 ひとりひとりが役割をもち 輝けるまち 〈子育て・教育・健康・文化〉

#### 学校給食費物価高騰負担軽減事業 (1,944万円)

物価高騰が続く中でも安定的に質の高い学校給食を提供し、保護者の経済的負担を軽減するため、学校給食費に係る物価高騰分への支援を行います。食材価格の上昇による影響を緩和し、子どもたちの健やかな成長に欠かせない給食の質を維持することで、安心して子育てできる環境の確保を図ります。



#### 学校教育環境投資事業 (5,620万円)

第3期市教育振興基本計画に基づき、学校教育環境の充実に向け①学びの森と教育支援センター(ふれあい教室)の機能連携事業②スペシャルサポートルーム支援員の配置拡充③学校法務支援体制整備④学びの多様化推進(ラーケーション)⑤通学支援制度の最適化を行います。

##### ① 学びの森と教育支援センター(ふれあい教室)の機能連携事業

- 学びの森と教育支援センターの機能連携と一体運営により、多様な教育課題に対応する支援体制を強化

##### ② スペシャルサポートルーム支援員の配置拡充

- 教室に入りづらい児童生徒の居場所確保に向け、スペシャルサポートルームの支援体制を拡充
- 支援員配置：R7:5校⇒R8:6校

##### ③ 学校法務支援体制整備

- スクールロイヤーを活用し、法的課題を含む困難事案への対応支援を行い、学校運営の安定化を図る

##### ④ 学びの多様化推進(ラーケーション)

- 家庭・地域を学びの場と捉えたラーケーション制度を実施し、主体的な学びと家庭教育の充実を促進

##### ⑤ 通学支援制度の最適化

- 遠距離通学費補助制度を見直し、登校困難な児童生徒への支援を含めた補助の適正化と拡充を行う

### 2 地域資源を活用した 魅力あふれるまち 〈産業・観光〉

#### 工業用地等開発可能性詳細調査 (6,070万円)

企業誘致による地域経済の活性化と雇用創出を図るため、下和田地区の開発候補地で地質調査や用地測量、概算事業費の算出、基本計画の立案など、事業化に向けた詳細調査を実施します。企業が安心して進出できる環境を整え、計画的かつ実用性の高い工業用地の整備を進めます。



工場団地整備後のイメージ

#### 地域イノベーション・共創フィールド推進事業(共創型実証フィールド創出) (524万円)

市内を実証・検証の場として開放し、市内事業者の新規事業創出や、域外事業者との共創による事業化を促進する「共創型実証フィールド」を創出します。令和8年度は、マッチングや伴走支援などを行います。



#### 市内企業の人材確保・定着促進事業 (106万円)

事業所と求職者が直接交流できる就職相談会を実施し、多様な市内企業の魅力発信と雇用のマッチングを促進します。また、中小企業などによる従業員の奨学金返還支援に対する補助を通じ、若年人材の経済的負担軽減と地域への定着を促進します。



※事業費は万円未満切り捨てです。



### 3 安全・安心に 住み続けられるまち 〈環境・防災・医療・地域福祉〉

#### 避難所環境整備事業(地域未来交付金(地域防災 緊急整備型)事業)(4,961万円)

避難所開設時の、プライバシーを守る間仕切りや段ボールベッド、過酷な暑さ・寒さをしのぐ冷暖房器具などを国の交付金を活用して導入します。



### 4 将来を見据えた暮らしや 活動を支えるまち 〈都市・交通・社会基盤〉

#### 裾野駅西口地区賑わい創出事業(2億7,839万円)

裾野市の玄関口にふさわしい中心市街地の形成を目的として、賑わい拠点施設などの整備を行います。令和8年度は、歩道舗装工事、公園緑地設備整備、賑わい拠点整備に係る基本協定締結などを行います。



#### 岩波駅周辺整備事業(11億5,706万円)

岩波駅周辺の拠点性の向上を図り、北部地域の交通結節点としての機能や生活利便機能の充実を目指します。令和8年度は、道路築造工事、駅前広場整備工事、賑わい施設の基本協定の締結を行います。



#### 駅西公園機能充実整備事業(複合遊具設置) (2,000万円)

市内外から訪れる利用者に快適で親しみやすい公園空間にするため、駅周辺エリアの魅力向上に取り組みます。令和8年度は、複合遊具の設置工事を行います。



### 5 時代のニーズに 応えられるまち 〈市民自治・都市経営〉

#### ふるさと納税強化対策事業(8,581万円)

安定的な財源確保を図りながら「すその」の認知度向上やイメージアップを推進し、市の魅力を全国に発信します。特に、地域事業者と連携した返礼品の開発に重点を置き、地域資源の磨き上げを通じ、地域産業の持続的な稼ぐ力の強化につなげます。令和8年度は、新規返礼品の発掘・開発、返礼品のPRによるふるさと納税の受け入れ強化を行います。



#### 人材育成強化事業(1,408万円)

職員が専門性を高めながら柔軟に活躍できる組織づくりを進め、多様な研修機会の充実や働きやすい環境整備を行います。令和8年度は、柔軟な採用制度の構築(専門職に対する専門試験の廃止、採用試験を土日に実施)、研修体制を強化(管理監督職に対するマネジメント能力向上など)を行います。

